

TOKYO PRO Marketへの上場目的の 開示のお願い

東京証券取引所 上場推進部

2026年4月3日



はじめに

- ◆ 昨今、将来を見据えてIPO時期・規模の見直しやM&Aなどの選択肢を検討する非上場企業が増加しており、その結果、**非上場と一般市場（グロース市場など）の間に位置するTOKYO PRO Market（TPM）の活用ニーズが高まっています。**

TPMの活用ニーズ（例）

- ✓ 知名度・信用力向上の効果を活かして、企業規模・業績を拡大させていきたい
- ✓ 社内体制整備に向けた段階的なステップとして活用したい
- ✓ プロ投資家から成長資金を獲得する場として活用したい
- ✓ 既存株主（役職員含む）に売却機会を提供し、新たな株主を迎え入れたい
- ✓ M&A・資本提携の相手となる他の事業会社を探したい など

- ◆ 東証は、**TPMをこのような多様なニーズを広く受け入れる市場とし、TPM上場企業の皆様が各々のニーズを実現しやすくなるよう、各社に上場目的（なぜTPMに上場するのか、どのようにTPMを活用したいのか）を開示いただいたうえで、その周知を進めていく方針です。**【→3・4ページ】
- ◆ **TPM上場企業の皆様**におかれましては、本資料に基づき、**TPMへの上場目的を積極的に開示いただきますよう、お願いいたします。**

※ 東証では、一般市場上場後に大きく成長していくための準備を進めるTPM上場企業の支援も、今後実施してまいります。【→5ページ】

上場目的の開示のお願い

- T P M上場企業の皆様におかれましては、①**新規上場時における上場目的の検討・開示**、②**上場後におけるその実現状況の定期的な評価・開示**をお願いします。

※ 既上場企業の皆様も、改めて上場目的を検討のうえ、可能な限り速やかに開示いただきますようお願いいたします。

開示内容

① T P Mへの 新規上場時

- **上場目的（なぜT P Mに上場するのか、どのようにT P Mを活用したいのか）を検討・開示**

- ※ 検討・開示にあたっては、事前に担当J-Adviserにご相談いただきますようお願いいたします。
- ※ 上場目的の実現に向けて投資家・関係者の理解・支援が得られるよう、上場目的に応じた追加的な情報開示を積極的に実施いただきますようお願いいたします。

上場目的（例）	追加的な情報開示（例）
一般市場上場とその後の成長に向けた準備	・ 中長期的な成長目標・成長戦略、（それに照らした）一般市場への上場目標時期・上場予定市場・上場準備スケジュール など
資金調達・投資獲得	・ 自社の具体的なビジネスモデル、市場環境・競争優位性、中長期的な成長目標・成長戦略、その実現にあたってのリスク など ※ グロース市場の「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示を参考にすることも考えられます。

② T P Mへの 上場後

- **定期的に（毎年1回以上）、上場目的の実現状況を評価・開示**

- ※ 評価・開示にあたっては、事前に担当J-Adviserにご相談いただきますようお願いいたします。
- ※ 上場目的を十分に実現できていないと考える場合には、今後の対応方針もあわせて記載してください。
- ※ 前回開示時に上場目的に応じた追加的な情報開示を行っている場合には、その内容も更新してください。

開示企業の一覧化

- 各社の上場目的を投資家・関係者に周知するため、**本年7月から開示企業の一覧化を開始**します。
- ⇒ 一覧表への掲載のため、**開示はTDnetで行い、開示書類の表題には『上場目的の開示』の文言を含めていただきますよう、お願いいたします。**

掲載対象

- 以下の要件を満たす開示を行っているTPM上場企業を対象に、開示先のURL等を掲載します。
 - TDnetから開示してください。（公開項目は「その他の決定事実」（199）を指定してください）
 - 開示書類の表題には、『上場目的の開示』の文言を含めるようにしてください。
- ⇒ これらの要件を満たす開示を機械的に抽出・掲載します（開示内容の審査は行いません）。申請等は不要です。

スケジュール

- 毎月15日までに開示いただいた企業について、翌月初から掲載します。
- 初回は、本年6月15日までに開示いただいた企業について、7月1日に掲載します。以後、当分の間は、毎月更新を行います。

(参考) 掲載イメージ ※レイアウト等は、変更となる可能性がありますのでご注意ください。

TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示企業一覧表						
業種コード	業種	証券コード	銘柄名	J-Adviser	開示先リンク	直近更新日
****	*****	****	*****	*****	https://...	2026/XX/XX
****	*****	****	*****	*****	https://...	2026/XX/XX

<掲載箇所等>

- ✓ JPXウェブサイトの「TOKYO PRO Marketの機能発揮に向けた対応」のページにエクセル形式で掲載します。

(URL)<https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpm/enhance/index.html>

参考：T P M上場企業の支援

- 東証では、市場関係者と連携しながら、一般市場上場後に大きく成長していくための準備を進めるT P M上場企業の支援も実施してまいります。
- ※ 具体的な施策は、積極的に取組みを進めるT P M上場企業の皆様のご意見を踏まえながら、継続的に検討してまいります。

具体的な施策（例）

- **一般市場上場とその後の成長に向けた準備のポイント・留意点を発信**【26年春以降】
 - 市場関係者・先輩経営者等と連携したセミナー開催、事例の取りまとめ など
- **T P Mにおける資金調達・投資獲得を支援**【26年秋以降】
 - 上場企業とクロスオーバー投資家等の対話イベント開催、特定投資家への情報発信（T P Mへの発注を取扱う証券会社との連携等）、資金調達時等の上場料金の見直し など
- **J-Adviserによる伴走を促進**【26年夏以降】
 - J-Adviserへの働きかけ、各社の強み・伴走事例（資金調達・株式売買、M & A、I R、体制整備等の支援事例）の企業への発信 など
- **一般市場上場を円滑化**【26年秋めど】
 - 一般市場への上場審査の効率化（T P M上場企業としての実績を勘案）、開示様式の見直し（発行者情報と有報の様式を共通化のうえ一部項目の記載を任意化等） など